

# インディアナ日本語学校便り

だいごう  
第31号

令和6年12月21日事務所 317-255-1631 メール ijls@indiana-j-school.net

(HP) <http://www.indiana-j-school.net>

校長 森 勝義

## 2024年度第2学期終了

～磨きあい、高めあう～

校長 森 勝義

本日で第2学期は終了です。7月27日から長い2学期が始まり、運動会、授業参観、個人懇談会、高等部弁論大会等、無事に実施することができました。2学期からはじめた試み、「俳句・川柳・短歌募集」では毎週、総数100首を超える投稿がありました。小学1年生から中学部、高等部の生徒もたくさん投稿してくれました。

「知」「徳」「体」の3本柱で日本の教育課程・学習指導要領が編成されていることは以前お知らせしました。インディアナ日本語学校では「知」「徳」にスポットを当てて取り組んで行くこともお知らせしました。

当初の作品から比べると、子どもたちの語彙力、想像力、表現力等は格段に上達しています。まさしく、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して作品を作り上げていく力が確実に身に付いています。

応募箱が置いてある机の周りにちょこんと座り、熱心に書いている姿を毎週見るたびになんだか微笑ましく感じます。日本の文化、言葉の魅力を忘れて欲しくないためにも継続して取り組んで行こうと思います。また、作成したしおりも大切に使ってくれているよううれしい限りです。

短い冬休み期間ですが、ぜひこの一年をお子様と振り返り、2025年の新たな「目標」を定めてみてはいかがでしょうか。

日本での暮れからお正月を思い出しながら、私自身も1年を振り返り、反省を基に2025年のインディアナ日本語学校がより楽しく、明るく学校生活を送られるよう、誠心誠意サポートしていきます。良いお年をお迎えください。

### お知らせ 1月予定

2025年 1月4日 第3学期始業式

1月11日 「高等部進学進級説明会（中3+高1・2+保護者）」  
書き初め体験小・中

1月18日 書き初め体験中・高 幼稚部小1授業見学

1月25日 幼稚部節分集会 第2回漢字検定（カフェテリア）  
避難訓練（トルネード対応）

◎12月日

<投稿作品:放送で紹介>

- 小学6年1組 羽田 康生 「成人まで のこり八年 がんばろう」
- 小学6年1組 加藤 玲那 「図書室で ハリー・ポッター 借りたいな」
- 小学3年2組 北川 祐菜 「冬休み みんなで作ろう 雪だるま」
- 職員 読み人知らず 「図書室に あつたらいいな ワンピース」
- 小学6年1組 深川 緒莉 「本読んで 別世界まで 連れてって」
- 小学2年1組 堀 旭 「冬休み あともうすぐで 遊べるぞ」
- 小学6年1組 岩谷 颯樹 「紅葉も だんだん消えて 冬になる」
- 小学3年2組 読み人知らず 「子を思う 親の心 子知ってる」
- 小学6年1組 寺澤 悠人 「スマホより 大切にしようよ 家族の時間」
- 職員 読み人知らず 「リビングで 筋トレしながら 読書する」
- 小学2年2組 ガウ 瑠花 「クリスマス 楽しみすぎる おとうとも」
- 小学3年1組 興津 凜 「冬休み 楽しみすぎて ねつがでる」
- 小学2年2組 後藤 楓 「ともだちと げんきなえがおで あそびたい」
- 小学3年2組 金田 萌花 「さみしいな もうすぐ日本 かえっちゃう」

<ダジャレ:放送で紹介>

- 小学6年1組 岡野 創志 「ミジンコが こつぱみじんこ」
- 小学6年2組 水野谷龍紀 「いすにすわって いいすか」
- 小学1年1組 読み人知らず 「こんどるが くちにめりこんどる」
- 小学3年3組 細江 悠稀 「セロリー切ってと たのまれた まかセロリー」

<掲載作品>

- 小学6年2組 SY 「毎週の 6年2組 最高だ」
- 小学6年1組 古川明伊那 「祖父母から 日本のおみやげ 届いたよ」
- 小学6年1組 ラスピナ陽光 「弟は いつもユーチューブ みています」
- 小学3年1組 濱石 実咲 「」ひまなひまわり」
- 小学4年2組 松島 誓志 「ねこがねころぶ」
- 小学3年1組 寺澤 涼寧 「マットに はさまつる」



ヒゲ森の言葉の森・探検

もんこ かいほう

# 門戸開放

制限をなくし、出入りを自由にする事。

外国に対し自国の海港・市場を開放して、

経済活動を自由にする事。

**急がしすぎる時こそが、休むべき時である。**

シドニー・J・ハリス

1917年〜1985年 アメリカの

ジャーナリスト

多忙であればあるほど、休むべきである。その方が心身に余裕が生まれ、かえって効果が上がる。